



クリーンアップ。 ひぬま

Vol.41
2020.3

ネットワークだより

<http://www.hinuma-network.jp>

令和元年台風第19号等により犠牲になられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。また、被災地の一刻も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ひぬま流域ウォッチングを開催しました

令和元年10月20日(日)、笠間市飯田ダム周辺で「ひぬま流域ウォッチング」を開催しました。

台風第19号の影響で一時間開催が危ぶまれましたが、当日はウォッチング日和となり、ノイバラ・クロモジ・アケビ・カマキリ等いろいろな生物を観察することができました。今回は出発前に瀬沼川の源流について講師の方から解説をしていただいた後、2班に分かれてダム周辺の植物や虫などの説明を受けながら散策をしました。1時間30分と限られた時間でしたが、参加された大人の方もお子さんも、虫取りをしたり、色づく葉やドングリを拾ったりと、思い思いに観察会を楽しまれた様子でした。

改めて瀬沼の自然の豊かさを感じるとともに、この自然環境を守っていかねばならないと強く感じました。



源流についての解説



植物についての解説



昆虫についての解説

第19回 ひぬま環境フォーラムを開催しました

令和元年11月24日(日)、いこいの村瀬沼において、「第19回ひぬま環境フォーラム」を開催しました。

【第1部】では、令和元年度瀬沼水質浄化ポスター、第13回ひぬまフォトコンテスト及び令和元年度水質浄化活動功労者の表彰式を行いました。

瀬沼水質浄化ポスターは応募総数404点の中から描写力、表現力に優れ、意欲に溢れた作品を選定し、24名(最優秀賞3名、優秀賞6名、優良賞15名)に表彰状が授与されました。ひぬまフォトコンテストは応募総数126点の中から、10名(最優秀賞1名、ニコン賞1名、いこいの村瀬沼賞1名、優秀賞2名、優良賞5名)に表彰状が授与されました。また、長きにわたり水質浄化活動に熱心に取り組まれ、多くの功績のあった2名の方々が、水質浄化活動功労者の表彰を受けました。

受賞された皆様おめでとうございます。

今後ますます御活躍されますよう御期待申し上げます。



会長あいさつ



表彰式

ひめま環境フォーラムワークショップ

第19回ひめま環境フォーラム【第2部】では、5団体・学校の御協力のもとワークショップを開催しました。当ネットワーク事務局による缶バッジ作成のほか、潟沼に関する学習や活動内容をまとめたポスター展示、アクリルたわし作り、潟沼で行われている漁の紹介、実体顕微鏡を使った虫の観察、潟沼・霞ヶ浦・水道水を比較した透視度検査、シジミを使ったストラップ作りといった多くの団体からの出展があり、表彰式に出席された方々をはじめ多くの皆様の御参加をいただきました。参加者からは「潟沼に生息するシジミなどを見たり、その貝がらストラップを作る体験を通して湖がより身近に感じられ良かった。」などといった感想をいただきました。



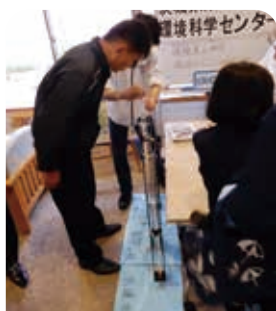
学習・活動発表



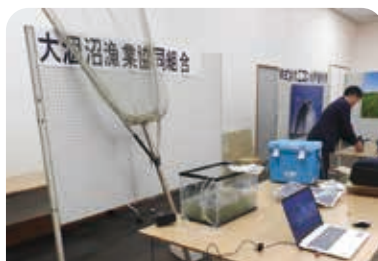
アクリルたわし作り



実体顕微鏡で観察



透視度計で水の観察



潟沼で行われる漁の紹介



シジミストラップ作り

令和元年度水質浄化活動功労者の紹介

堤 徳郎 氏 (笠間市)

日本貝類学会会員として、長年にわたり潟沼流域の外来貝類の調査を行い、昨年5月に開催された「日本貝類学会2019年度大会」では、ポスター発表をされました。

現在は、ミュージアムパーク茨城県自然博物館における研究にも参加されております。また、環境美化活動として、自ら育てた苗木の配布を行ったり、笠間市内を中心にイベントなどでジオパークに関する展示・クイズ・体験を出展者側から参加されているほか、様々な施設で貝類水族館やワークショップを開催するなど、多方面で活躍されております。

なお、フォーラム当日は貴重な貝や虫などの資料を持参され、フォーラムに出席された皆さんの質問に熱心に説明をされておりました。



齊藤 守 氏 (茨城町)

潟沼南地区農業集落排水事業推進委員会委員長として、茨城町行政と協力しながら農業集落排水施設の整備を促進し、潟沼へ流れこむ河川の水質改善の推進に尽力されました。

また、平成7年から18年間にわたり茨城町水質・不法投棄監視員を務められ、潟沼南地区（網掛、昭和、宮ヶ崎）の水質や不法投棄の監視をするとともに、ごみ拾いなどの潟沼の環境美化にも大きく貢献されました。

現在は、クリーンアップひめまネットワーク会員として、クリーン作戦などにも御参加いただいております。



Q 1. ヤマトシジミは、卵から親貝になるまで何年かかるのでしょうか？

A 1. 1年～2年

入賞作品紹介

☆ 各部門の入賞作品は、クリーンアップひぬまネットワークホームページから御覧いただけます。

令和元年度 酒沼水質浄化ポスター

～最優秀賞～



小学校低学年の部

銚田市立旭北小学校
1年 櫻井 智奈子 さん



小学校高学年の部

茨城町立青葉小学校
5年 田口 咲紀 さん



中学生の部

水戸市立石川中学校
3年 戸井田 七星 さん

第13回 ひぬまフォトコンテスト

最優秀賞



『ごみをもちかえりましょう』
とモズも一役
夕田 盛利 様

ニコン賞



『かわいいおかめちゃん』
森田 栄一 様

いこいの村酒沼賞



『夕暮れ時の船出』
永藤 弘一 様

第14回 ひぬまフォトコンテスト作品募集のお知らせ

クリーンアップひぬまネットワークでは、自然に親しみ、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に、酒沼流域の自然や日常の風景などを題材とした写真作品を募集しております。

酒沼流域の自然や人々の暮らし等、あなたが未来に残したい酒沼の風景を、写真を通し表現してみませんか。たくさんの御応募をお待ちしております。

※ 応募の詳細及び応募用紙については、
当ネットワークのホームページ (<http://www.hinuma-network.jp>) を御覧ください。

応募規定

- 作品のテーマは、酒沼流域の①自然風景(酒沼・流入河川など)、②人々の暮らし(漁・農作業・祭りなど)、③動植物(草花・昆虫・鳥など)です。
- 作品は、カラー4切、ワイド4切、A4サイズとします。(※インクジェットによるプリント可)
(なお、高校生以下は、2Lサイズからの応募が可能です。)
- 応募は、1人10点以内とします。(各作品の裏面に応募用紙を貼付願います。)
- 未発表のものであり、酒沼流域で過去3年以内に撮影されたものにかぎりません。
- 最優秀賞1点、優秀賞2点以内、優良賞5点以内、奨励賞2点以内、ニコン賞1点、いこいの村酒沼賞1点を選定し、表彰する予定です。(表彰式は、令和2年11月に行う予定です。)



応募締切

令和2年
9月30日(水)

※当日消印有効

賛助金の御協力ありがとうございました

ネットワーク活動の充実を図るため、事業所会員及び団体会員の皆様に賛助金（1口：1万円）の御協力をお願いしましたところ、34事業所から合計37万円の御協力をいただきました。誠にありがとうございます。

今回御協力いただきました賛助金は、啓発物品（エコバック、マイクロファイバークロス、不織布クロス、マルチケース）の作成に充てさせていただきました。厚く御礼申し上げます。

今後も湖沼の水質浄化活動を実践してまいりますので、引き続き御理解、御協力をお願い申し上げます。

日東電気株式会社

株式会社ニコン 水戸製作所

稲田石材商工業協同組合

株式会社タカタ

一般財団法人茨城県環境保全事業団

公益財団法人茨城県開発公社 いこいの村湖沼

水戸商工会議所

茨城町商工会

水戸農業協同組合

一般社団法人水戸観光コンベンション協会

常陸農業協同組合 笠間営農経済センター

公益社団法人茨城県水質保全協会

株式会社さしろ

株式会社常陽銀行 地域協創部

イオンリテール株式会社イオン笠間店

板橋精機株式会社岩間工場

株式会社茨城県中央食肉公社

水戸ヤクルト販売株式会社

水戸市常澄商工会

水戸市内原商工会

公益社団法人茨城県畜産協会

一般社団法人笠間観光協会

一般社団法人茨城県建設業協会

大湖沼漁業協同組合

セキスイハイム工業株式会社関東事業所

日本たばこ産業株式会社友部工場

八幡砕石工業株式会社

公益社団法人茨城県農林振興公社

日本ゲージ株式会社

笠間市商工会

大洗町商工会

茨城旭村農業協同組合

茨城県生活協同組合連合会

一般社団法人大洗観光協会

(※敬称略、順不同)

読者プレゼントクイズ

5			1	2			7	6
	□		6		8		□	9
3		9				2		1
9				7	1		6	5
1		5	3		6	9		
	2		5			8		
	7		4	5				2
	□	3			7	1	□	
4				1		7	3	8

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの □ に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で10名の方に、図書カード（1,000円分）を、5名の方に、「オリジナルエコバック」を、プレゼントします。たくさんの御応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」を御記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ 令和2年4月30日(木)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.40ナンバーナインの答えは「17」でした。
69通の応募があり、うち正解は63通でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージを御紹介いたします～

- ◆ 湖沼のしじみがおおぷりで美味しく大好きです。全国に誇れる特産品です！湖沼をずっと守っていけるよう、米のとぎ汁は、流さず植木にまくなど些細なことですが、続けていこうと思います。
- ◆ ひぬまの大自然大すぎです。春夏秋冬色々な花・草・木等、顔を見せてくれます。家族でピクニックさいこう！
- ◆ 湖沼周辺をコースにしたサイクリングロードができたことを知りました。

- ◆ きれいで住みやすい環境づくりを目指して、これからも自分なりの我が家なりのクリーン作戦を家族みんなでしていきたいです。
- ◆ 40年ぶりに水戸に帰ってきて湖沼の周辺が「ゴミがな～い」「自然公園ってあったっけ？」「夕日がきれい」の連発でした。このまま、これ以上みんなで頑張りたいですネ！ただ湖沼のシジミが一回り小さくなってしまっているのには残念でした。

たくさんのメッセージ
ありがとうございました!!

お詫び

40号のクリーン作戦「御参加いただいた団体・事業所」の紹介において「日本ゲージ株式会社」を「日本ゲージ」と、記載してしまいました。紙面をもってお詫びと訂正をさせていただきます。大変申し訳ありませんでした。

■ 発行：クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6（茨城県県民生活環境部環境対策課内） TEL 029-301-2968

